

クリアーカム RM-220 取扱説明書



松田通商株式会社

RM-220取扱説明書

トークボタン

各チャンネルには自照式“TALK”ボタンがあり、このボタンが押されている間、インカムラインへマイク信号を送ると同時にボタンが点灯します。

このボタンは機械的にモーメンタリーですが、電氣的にラッチ又はモーメンタリーにすることができます。

ラッチ：ボタンを素早く押すことにより、トークをON/OFFするトグル動作になります。

モーメンタリー：ボタンを1/4秒以上押し続けることにより、ボタンが押されている間のみトークONとなり、離すとOFFになります。

トークインジケーション：“TALK”がONの時、“TALK”ボタンは薄く点灯します。

コールインジケーション：インカムラインからコール信号が送られると、“TALK”ボタンは明るく点灯します。

スピーカーミュート機能：“TALK”ボタンが押された時、リアパネルのミュートレベルでセットされた値でスピーカー出力がミュートされます。（ミュートコントロールは時計方向へ回し切った状態で機能しなくなります。）

コールボタン

各チャンネルに“CALL”ボタンがあり、“CALL”ボタンが押されると、トーク動作に関係なくそのチャンネルのインカムラインへ“CALL”信号を送ります。

“TALK”ボタンは、“CALL”ボタンが押された時、及びインカムラインにコール信号が送られた時に明るく点灯します。

リッスンレベルコントロール

A、B各チャンネル独立した“LISTEN LEVEL”コントロールがあります。

リッスン回路は常にONになっており、このコントロールによりモニターするレベルを調整します。

サイドトーンコントロール

SIDE TONE”コントロールは、スピーカーやヘッドセット内の自分の声のレベルを調整します。ゲーズネックマイクとスピーカーを同時に使用する際は、フィードバックを少なくする為にサイドトーンを弱めます。

プログラムセンドレベルコントロール(CH B)

チャンネルBラインへのみプログラム信号を送ることができ、“PROGRAM SEND LEVEL”コントロールはプログラムを送るレベルを調整します。

スピーカーON/OFFスイッチ

このスイッチはスピーカーをON/OFFします。

マイクセレクトスイッチ

“MIC SELECT”スイッチは使用するマイクをヘッドセットマイクかパネルマイクいずれかへセットすることができます。

プログラムモニターレベルコントロール

“PROGRAM”ボリュームコントロールはヘッドセット又はスピーカーで直接モニターする為のプログラムレベルを調整します。

アナウンスボタン

“ANNOUNCE”ボタンは呼び出し用に装備されています。このボタンは、外部スピーカー/アンプシステムに（ヘッドセットやゲーズネックマイクを通して）出力することができます。“ANNOUNCE”ボタンを押すと、インターカムチャンネルへのオペレーターの声ミュートします。又、リアパネルにはリレー接点があり、アナウンスボタンが押された時に動作します。

IFB/HOT MIC (リアパネル、1/4インチフォーンジャック)

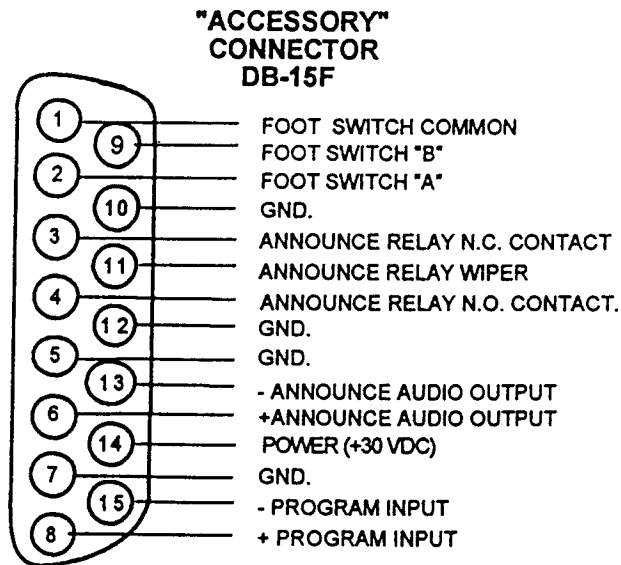
この1/4インチフォーンジャックは、セレクトされたマイクロフォンから0dB出力信号を送ります。このアウトプットはCLEAR-COM MA-4と共に使用されます。

MA-4からコントロール信号が送られると、RM-220からトーク信号が出力されます。

- ・TIP マイクロフォンオーディオアウトプット
- ・RING コントロールシグナル(>15V DC)
- ・SLEEVE グラウンド (シールド)

アクセサリ (リアパネル、DB-15F)

リアパネルのACCESSORY DB-15Fコネクタには、プログラムインプット、アナウンスオーディオアウトプット、アナウンスリレー接点、各チャンネルTALK ON用のフットスイッチ入力があります。



Viewed from the rear of the connector

DIP SW オプションスイッチ (リアパネル)

リアパネルの8ディップスイッチはRM-220の様々なオプションを有効にします。

- ・ TALKスイッチをモーメンタリー動作のみにします。
- ・ TALK ONの時、自動的にCALLシグナルを送ります。
- ・ ANNOUNCEボタンが押された時、TALKをインターラプトします。
- ・ IFB回路が動作している時、TALKをインターラプトします。
- ・ CH BへPROGRAMが送られている時、フロントパネルのPROGRAMコントロールによるモニターを機能させなくします。
- ・ チャンネルBへCALL信号が送られた時、チャンネルBへのPROGRAMフィードをインターラプトします。

